

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	臨床薬理学	分野/教育内容	専門基礎分野 /疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	1年後期 令和4年10月6日	単位数/時間	1単位/30時間
担当講師名	宮田 雅貴	所属・職位	岩手県立宮古病院
		資格・免許	薬剤師
授業の概要	薬物の動態をはじめとした特徴(作用・副作用を含む)について理解し、人体へ及ぼす影響と薬物管理の方法を学習する		
到達目標	1) 薬物と薬物受容体の反応や薬効・有害作用などを理解できる 2) 薬物が生体に及ぼす諸作用、薬物の吸収・排泄作用を理解した上で、代表疾患に使用する治療薬の作用・副作用を理解できる 3) 治療薬の使用上で看護師として観察すべき点を理解できる		
事前学習内容	1) 解剖学および生理学で学習した、薬物の代謝・排泄に関連する内容を復習しておく 2) 第3章の「主要疾患の臨床薬理学」では、各疾患の①病態と症状、③薬物療法における看護師の役割の内容は各自の予習・復習で補う		
成績評価の方法	試験(100点満点)、受講態度により減点		
使用教科書	系統看護学講座 別巻 臨床薬理学 第1版第6刷 (医学書院)		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	〈序章〉臨床薬理学と看護師 〈第1章〉薬物治療の基礎 A 医薬品の取り扱い①～②		講義
第2回	〈第1章〉薬物治療の基礎 A 医薬品の取り扱い③～④、 B 薬物治療の実際、C チーム医療と薬物治療		講義
第3回	〈第2章〉対症療法の臨床薬理学 解熱鎮痛薬、制吐薬		講義
第4回	〈第2章〉対症療法の臨床薬理学 便秘治療薬、下痢治療薬		講義
第5回	〈第2章〉対症療法の臨床薬理学 鎮咳・去痰薬、鎮静薬、睡眠薬		講義
第6回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 高血圧症～心不全		講義
第7回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 不整脈、抗血小板・抗凝固療法		講義
第8回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患		講義
第9回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 胃十二指腸潰瘍、胃食道逆流症		講義
第10回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 慢性肝炎、慢性腎臓病		講義
第11回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 透析患者の薬剤管理、糖尿病		講義
第12回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 脂質異常症、骨粗鬆症		講義
第13回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 関節リウマチ、パーキンソン病		講義
第14回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 認知症、うつ病・うつ症状		講義
第15回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 てんかん		講義
履修上の留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 3. 新型コロナウイルス禍にある過酷な状況の中で授業に来ていただいている講師に、感謝の気持ちをもって授業を受ける 4. 自身の考えや疑問点は積極的に表現し、主体的に学ぶ姿勢で授業に臨む		